

# キッズみんなの日記

9月号

楽しい夏休みも、あつという間に終わりに、学校行事の多い二学期が始まります。友達や先生との関わりを日記に書く、よい機会です。自分の気持ちや感想はもちろん、周りの人のようすや、気持ちも想像して書いてみると、ぐんと素敵な文章になります。夏休みの思い出を、みなさん本当に上手に書いてくれました。ほんの一部ですが、紹介します。

## 優秀作品紹介

★初級者(一・二年生)の部★  
はなび

ぼくは、きょうはなびをみた。ピカピカひかかっていてきれいだった。いえのにかいでみた。おとがうるさくて、みみがこわれそうになった。

(小一・RSくん)

迫力ある花火の「ドドン。」という音が、今にも聞こえてきそうですね。「みみがこわれそう」という表現が、とてもユニークです。臨場感あふれるよい文章です。

★★中級者(三・四年生)の部★★  
今日は、じゅくから帰ったあと、ごはんを食べて、父が仕ごとに行くので、その車にとくべつにのせてもらいました。

父は、おさらやコップ、スプーンなどのものを、たのまれた店にとどける仕ごとをしています。

その日は、四けんありました。行った町のじゅんに言うど、原宿、しぶや、ようが、しながわです。

ぜんぶおわって、帰りに、わたしがまい月読んでいる本をかってもらいました。うれしかったです。(小三・YIさん)

お父さんの仕事のことを上手に紹介できましたね。三年生なのに、都内の地名をしっかりと書いてあり、お父さんの配達が、夏休みならではの「特別なこと」だったことが、よく伝わってきます。とても上手に書けました。

わながやプール

今日の午前中、お父さんと妹とぼくでわながやプールに行きました。とても暑かったので、水が気持ち良かったです。

まず、流れるプールに入りました。妹のうきわでジェットコースターごっこをやりました。妹がうきわに乗っているとき、ぼくは、思いつきりとばしました。妹は、キヤーキヤー言うてよろこんでいました。プールが気持ちよくてよかったです。

(小四・YSくん)

兄妹ではしゃぐ姿が、目に浮かぶようです。遊んでいるようすを、いきいきと表現しました。暑い日のできごとですが、プールの水を「気持ち良い」と表現することで、さわやかな印象になりました。

★★★上級者(五・六年生)の部★★★

林間学園最後の日

今日は、林間学園から帰ってきました。場所は、長野県で、ずっと晴れていたのがよかったです。一緒に行ったカメラマンさんも、「三日間とも晴れていたのは、初めてだ。」と、言っていました。

魚のつかみ取り、牛の乳しぼり、黒曜石のペンダント作りなど、いろいろな体験をしました。一番楽しかったのは、キャンプ

ファイヤーです。練習の時は、はずかしくてあまりできなかったけれど、本番の時は、練習の時よりも暗かったので、周りの人にもあまり見えないので、おもいつきりおどれました。

夏一番の思い出になりました。本当に、みんなと楽しい思い出が作れて良かったです。(小五・AKさん)

「一番楽しかったのは」という強調の言葉を使い、文章にメリハリをつけられましたね。数ある思い出の中から、キャンプファイヤーの話題に、上手にスポットをあてられました。文章の構成、内容、ともに申し分のない出来栄です。完璧です。

少しつかれた

今日は、夜に久しぶりに法典の湯に行きました。

最初に、私とお母さんは、岩盤百湯とい湯泉につかりました。このお風呂は月曜日と火曜日と毎月二十六日しかつかれないので、私とお母さんは、ゆっくりと足のつまさきからきれいに入りました。

その後は、塩サウナに入りました。最初は、そんなに暑くなかったけど、だんだんと太陽のそばで寝ているように暑くなってきました。私とお母さんは出ました。色々なお風呂にその後、ゆっくりとつかりました。久しぶりだったので、少しつかれたけど楽しかったです。(小六・HKさん)

サウナの熱さを、太陽の熱さにたとえたところが、うまいですね。このように比喻表現を使うと、読み手にも、どのように、どのくらい、といった細かいところまで、わかりやすく伝えることができます。

「キッズみんなの日記」に関するご意見・ご感想は梨香台ゼミナール宛、または、市澤宛にどしどしお寄せください。  
info@rikohdai.com shoko@rikohdai.com